

守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 2 回 学区別会議 [玉津学区]

平成 25 年 7 月 24 日（水）午後 8 時から玉津会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 2 回学区別会議を開催しました。

最初に「守山まるごと活性化プラン」の目指すもの、検討の進め方などについて事務局から説明がありました。その後、玉津学区にお住まいの住民 14 名で、「地域の特徴、良いところ」、「地域のたからもの」について話し合いが行われ、最後に参加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

- ①挨拶：谷口学区長より
- ②内容説明：プランの内容と検討方法、会議当日のプログラム内容
- ③テーブルに分かれて意見交換：『地域の特徴、良いところ』、
『地域のたからもの』さがし
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲テーブル毎に話し合いました

■谷口学区長の挨拶（抜粋）

「活性化」という言葉を調べてみると、「今まで使われなかったものに刺激を与え、使われるようにすること」と説明されている。この守山をより元気にしていくため、歴史的資源など単なる「もの」だけに限らず、まちの活性化、コミュニティの活性化、観光の活性化など、360 度に視野を広げていただき、地域の資源を活用する方策を考えていただければと思う。

テーブル毎に玉津学区の『特徴、良いところ』、『たからもの』について話し合いました

- 3つのテーブルに分かれ、それぞれの『地域の特徴、良いところ』、そして『たからもの（今まで大事にしてきたものや文化、自慢できるものなど）』を話し合いました。
- 『地域の特徴や良いところ』で出てきた意見の中には、玉津学区に共通して、「人と人のつながりが強い」、「地域の伝統行事などが継承されており、それらを通じて地域の間関係が形成されている」「地域への愛着、一体感などが感じられる」などのご意見もありました。一方で、「この地域の歴史や伝統をどのようにして、次の世代に継承していくのか」など、今後の地域のあり方についての課題も出されました。
- 『たからもの』では、湖岸付近のかつての賑わいのあった記憶、地区の神社やお寺などで継承されている祭・神輿など伝統文化に関することが多く出てきました。また、自然が豊かで四季折々の風情が感じられる環境も玉津学区の特徴となっています。



▲話し合いをしている様子です。



▲発表会を通じて情報の共有化をしました。

■お問い合わせ

守山市政策調整部みらい政策課

〒524-8585 守山市吉身二丁目5番22号

TEL: 077-582-1162 e-mail: miraiseisaku@city.moriyama.lg.jp